

# 第68回徳島県社会福祉大会

令和6年11月8日、あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)において「第68回徳島県社会福祉大会」を開催しました。

永年にわたり社会福祉の推進に功績のあった方々に敬意と感謝の意を表するとともに、「誰もが、身近な地域で、その人らしく、安心して生き生きと暮らすことのできる福祉社会の実現」と更なる地域福祉の向上並びに地域共生社会の実現に向けた具体的な取り組みを進めていくことを大会宣言として採択しました。

栄えある表彰並びに感謝状を受賞された皆様に心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

【主催：徳島県/徳島県共同募金会/徳島県福祉基金/徳島県社会福祉協議会】



社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会

〒770-0943 徳島市中昭和町1丁目2番地 徳島県立総合福祉センター内

tel:088-654-4461 fax:088-654-9250

e-mail: office@tokushakyo.jp https://fukushi-tokushima.or.jp/



## 【被表彰者・感謝状被贈呈者】

### 名誉大会長表彰(知事表彰)

- ◆民生委員・児童委員功労者 3名
- ◆社会福祉事業功労者 47名
- ◆ボランティア功労者・団体 23名・11団体

### 大会長表彰(県社会福祉協議会会長表彰)

- ◆民生委員・児童委員功労者 40名
- ◆社会福祉事業功労者・団体 129名・6団体
- ◆ボランティア功労者・団体 48名・17団体
- ◆自立生活の模範となる者 6名

### 大会長感謝(県社会福祉協議会会長感謝)

- ◆1名・7団体

### 大会長表彰(県共同募金会会長表彰)

- ◆個人 11名 ◆地区・団体 23団体

### 大会長感謝(県福祉基金理事長感謝)

- ◆1団体

## 大会宣言

- 一. 私たちは、世代や障がいの有無、性別などの属性を超えて、様々な人が交差する「居場所づくり」と、属性に捕らわれない包摂的な相談支援を推進することで、誰もがつながり、安心して暮らし続けられる地域共生社会の実現を目指します。
- 一. 私たちは、支援の申請を待つ「受動型」からアウトリーチによる「能動型」支援への転換をさらに推し進め、暮らしの基盤である「住まい」から始まる支援の展開、ライフスタイルや興味・関心に応じて誰もが参画できる「支え合い」の促進によって、人々の意欲や能力が充分発揮できる「つながり・支え合い」の推進を目指します。
- 一. 私たちは、デジタルを活用した時間や空間を超えた新たな「つながり・支え合い」を創造するとともに、得意分野を活かした連携体制の構築、発災時を見据えた災害にも強い福祉のまちづくりなど、誰一人取り残さない、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指します。

# テーマ募金にご支援ご協力をお願いします。

## 徳島県共同募金会

徳島県共同募金会では、令和7年1月から3月末にかけて新たな手法による募金活動として、次の2団体がそれぞれ主体的に募金を呼びかける事業(テーマ募金)に取り組んでいます。このテーマ募金は、地域の様々な社会課題の解決に向けて、NPO法人等の活動に必要な資金を募集するものです。

皆様からの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いします。



## テーマ募金の内容を紹介します。

### 知的障がいがあるひとたちとスポーツでつながる 認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・徳島

スペシャルオリンピックスの使命は、知的障がいのある人たちに継続的にスポーツトレーニングと競技の場所を提供し、健康を推進し、地域の人々と友情を分かち合う機会を継続的に提供することです。

徳島県内においてこの取り組みを拡大するために、ご支援をお願いします。

●募金目標額 30万円



### 生活困窮者に対する生活用品貸与(給付)事業 とくしま・くらしサポートセンター(県社会福祉協議会)

生活困窮者の就職活動等に向けた一歩を応援しています。この事業で取り扱う生活用品とは、スーツや自転車など、就職活動や就労継続のために必要な物のほか、炊飯器や電子レンジなど、自炊等に必要の物品のことです。皆様の応援をよろしくお願いします。

●募金目標額 10万円



つながりをたやさない  
社会づくり

～あなたは一人じゃない～

共同募金・テーマ募金について詳しくは・・・

赤い羽根 徳島

検索



# 社協がゆく ～使命と役割を果たす～

このたび、徳島県社会福祉協議会は、1955年(昭和30年)の設立認可から70周年を迎えます。今後も、県内の市町村社会福祉協議会をはじめ、様々な機関・者とともに社会福祉に関する協議を行い、住民主体の理念に立ち、時代の変容に応じた「ともに生きる豊かな地域社会づくり」にむけて取り組んでまいります。本特集では、社協の役割と使命に基づく、県内の市町村社会福祉協議会の地域福祉実践をご紹介します。

## 地域福祉の実践現場から

社会福祉協議会は、住民や地域の関係者、関係団体との協働のもとで、地域福祉の推進を目的とした様々な活動を行っています。そのなかでも、赤い羽根共同募金を活用した地域の福祉課題の発見や解決に取り組む自主的な活動を推進しており、地域全体の福祉力の向上に継続的に取り組んでいます。

例えば、神山町では、民生委員児童委員の協力を得て、日頃から町内6地区ごとに、独り暮らし高齢者や障がいのある方、また見守りが必要な方などの自宅を訪問し、見守り活動や相談支援等を行っています。

また、海陽町では、地域の防災力を高めることを目的として、自主防災活動に助成を行い、避難場所で必要となる備蓄品の購入を進めています。この活動は85地区のそれぞれにおいて行われており、防災用品の購入や避難訓練の実施なども交え、いざというときに助け合う地域活動と関係づくりが進められています。

このように社会福祉協議会では、住民の皆様から寄せられた赤い羽根共同募金を活用し、地域住民の自主的な活動による地域福祉活動の推進に取り組んでいます。



(神山町) 地域支え合い事業



(海陽町) 赤い羽根まちづくりプロジェクト

福祉のお仕事探しをサポート

徳島県福祉人材センター



アイネット



徳島県内の福祉のお仕事の求人登録・紹介斡旋・再就職のためのセミナー等を開催しています。是非ご利用ください!

TEL: 088-625-2040

〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1丁目2

徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センターアイネット



令和7年2月15日(四国大学)・22日(文理大学) 保育資格をお持ちの方・資格取得を目指す方に向けた「保育魅力アップセミナー」を開催予定!是非御参加ください! ★詳細はアイネットHPでお知らせします★

# ふくしと私



社会福祉法人 清寿会

特別養護老人ホーム コンフォール貞光

介護リーダー 横山 陽一  
よこやま よういち

つるぎ町貞光にある特別養護老人ホーム コンフォール貞光に就職して十年、現在介護リーダーとして日々業務に励んでいます。私が福祉をめぐらそうと思っただけは、人と関わる仕事じゃなかったからです。福祉系の専門学校で二年間の在学中に障がい者施設、高齢者施設など短期間ですが様々な場所で実習をさせていただきました。実習では自分でプランを立案し、そ

れに基づいてケアを実際に行いました。緊張感を押しつぶされそうになった事を思い出します。

仕事を始めた頃はケア対応が上手くいかず利用者様を不安にさせてしまうことがありました。自分に何が足りないのか必死に考え、先輩職員からアドバイスを頂き、一から認知症ケアについて学び実践する事で少しずつ自信が持てるようになっていきました。日常の



何気ない一言や表情、仕草から利用者様の変化に気付く、利用者様の立場に立ち利用者様本位のケアを提供することで心を開いてくださり、笑顔を見せてくれた時は本当に嬉しく思います。忙しいと業務をこなすことで一杯になりがちですが、お一人お一人に合わせたケアをチームで考え取り組み、利用者様が安心して生活できるような支援していくことが大切だと思っています。

介護現場では些細なことが事故につながる恐れがあります。フロア内では歩行不安定な利用者様への転倒リスクに留意し、動線の確保、見守りする職員の配置、利用者様の行動パターンの把握、照明等明るさの調整、環境整備など重要です。食事面では身体状況や嗜好も違います。嚥下や咀嚼機能の状態によつて食事形態も異なり、更には疾患によつては制限や代替食の検討が必要な方もいらっしゃると思います。今、提供している食事や環境はご利用者様に合っているのか安全なのか、細かいところにも配慮が必要で



一方で私達介護職員も、体調管理が大切だと思つています。日常的に負担のかかる動作が多い為、体調不良や腰痛に悩むことがあります。日頃から栄養バランスの摂れた食事、質の良い睡眠、適度な運動、ストレス発散を心掛けています。

最後に、認知症ケアに大事なことは最後まで寄り添い、その方の尊厳を守ることだと思つています。思いやりを持ち、寄り添い、笑顔と初心を忘れず、温かいケアを提供できるよう頑張っていきたいと思つています。

地域とお客さまの「ベストパートナー」へ

**阿波銀行**  
http://www.awabank.co.jp/

ともに未来へ  
～ to the future with ... ～

**徳島大正銀行**  
トモニホールディングス

# 四国の災害伝承と防災ゲーム

まつしげ まや  
徳島大学 環境防災研究センター 助教 松重 摩耶



## 1. 最終回！四国の災害伝承を知ろう

このコーナーでは、徳島県での災害についての話や楽しく災害を伝えるための防災ゲームを紹介しています。今回は最終回です。で、防災ゲームを作成する際のポイントと、現在私たちが作成中の『四国防災八十八話カルタ』について紹介します。

## 2. 地域防災や学校教育で作成する防災ゲームのポイント

私たちが、59種類の防災ゲームをやってみた結果、学習教材としてゲームが子供から大人まで地域防災や学校教育で幅広く活用されていくには、『ゲームの実施者、参加者やファシリテートのいずれにも負担が少なく、ルールがシンプルで、ゲーム性が高い』といった必要があることがわかりました。どのようなゲームもそれぞれに特色はあつて楽しいのですが、先のポイントからみると、結局は慣れ親しまれているカルタやトランプのルールをベースにしたゲームがよいという結論に至りました。

例えば、「まちのBOSAIマスター」はトランプの神経衰弱のルールを応用したゲームです。カードには防災備品が描かれており、2枚めくって同じ絵を探すとというものです。このゲーム特有のルールは、ゲームの最後に「地震発生！」と描かれたカードを引くと、場にある全てのカードが「シャッフル」されます（写真1）。このシャッフルがあるだけで、ゲーム性はぐんと高まり、子供も大人も大盛り上がりします。その結果、何度も防災備品のカードを覚えなければいけないので、備蓄品への意識も自然に高まります。また、「整理収納・防災・防犯カルタ」では、カルタの読み札を読み上げると、絵札を当てます。「防災・安全ジャンボかるた」では、大きなサイズのカードを地面に並べ



写真2 お絵かき伝承ルール



写真1 防災・安全ジャンボかるた(左上)、まちのBOSAIマスター(左下)、整理収納・防災・防犯カルタ(右)

## 3. 四国の災害伝承のための『四国防災八十八話カルタ』

また学習教材とするために大切なことは、ゲームが終わって「面白かった」とするだけでなく、「振り返り」も行うことです。「何を備えたらよいと思う?」「調べてみたいことは?」と問いかけて、参加者で共有するだけでも十分です。振り返りを行うと参加者の満足度も高まります。皆さんがオリジナルの防災ゲームを考えた際には、参考にしてみてください。

四国防災八十八話のカルタを徳島県と香川県の防災関係者で試作してみました。このかるたの特徴は、カルタの絵札の頭文字を無くして、イラストだけにしたことです(図1)。また読み札を聞いた後に、30秒間でその言い伝えや体験談の内容を絵に描き、それを他者に見せて、他の参加者にそれがどの読み札なのかをあててもらおうといった「お絵かき伝承ルール」も考えてみました(写真2)。なお、本カルタは四国防災八十八話・普及啓発研究会のHPにもデータをアップしていますのでどなたでも活用いただけます。現在は本格的なカルタにするために、四国4県の中高生と一緒に作り直しています。カルタを通じて四国4県の中高生の防災交流の機会になればとも思っています。今後の活動にもご期待ください。



図1 四国防災八十八話頭文字無カルタの例

## ありがとうございます

### 預託

- 株式会社セブン-イレブン・ジャパン様より、鳴門市社会福祉協議会及び神山町社会福祉協議会へ店舗改装等に伴う在庫商品の御寄贈
- 四究会様より、障害者支援施設淡島学園へ車椅子の御寄贈
- 株式会社レイ薬局様・クラシエホールディングス株式会社様より、県内5施設へ車椅子の御寄贈
- 一般財団法人徳島県観光協会様より、県内社会福祉協議会へ備蓄用飲料水の御寄贈

# 令和6年度とくしまボランティア体験月間標語コンクール

ボランティア活動への理解と参加の促進を図るため、次代を担う本県の中学生・高校生を対象に、各学校の夏季休暇期間を「ボランティア体験月間」とし、ボランティア活動体験から得た学びや想いを表現した標語を募ったところ、約千通の応募をいただきました。審査を経て下記の入賞作品を選定しましたので、ご紹介します。入賞作品は、ボランティア活動の啓発のため、幅広く役立ててまいります。



## 中学生の部

### 最優秀賞

『あなたの中の思いやり  
勇気を出して行動に』

吉野川市立鴨島第一中学校 1年 上田 晴さん

「人を思いやる気持ちは誰もが抱えています。できることは小さなことかもしれませんが、多くの人が勇気を出して行動することによって、大きな力につながると信じています。」

- ・『「手伝うよ。」その一言で 笑顔さく』  
阿波市立阿波中学校 1年 曾我部心渚さん
- ・『気遣いが 人の心をつないでく』  
海陽町立海陽中学校 2年 谷本 暖子さん
- ・『あたらしい 自分にであえる 社会貢献』  
東みよし町立三好中学校 3年 平岡 真優さん

優秀作品

## 高校生の部

### 最優秀賞

『咲かせよう 笑顔の花  
つなげよう やさしさのバトン』

徳島県立吉野川高等学校 1年 保手あかりさん

「部活動の一環で、子ども食堂への参加や人権問題の話し合いをしてきました。人と人が支え合うことにより、笑顔の花を咲かせることができると思いました。」

- ・『ありがとう あなたの行動 つながる思い』  
徳島県立徳島北高等学校 2年 築地あおいさん
- ・『手を取って ともに支える みんなの町』  
徳島県立名西高等学校 1年 浦山みさおさん
- ・『思いやり だれかのために まず一歩』  
徳島県立吉野川高等学校 1年 松村 夏希さん
- ・『さしのべた あなたのその手で 笑顔さく』  
徳島県立阿波西高等学校 1年 割石 菜々さん

優秀作品

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和6年度

# ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
こちらから  
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

## 保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引 20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
	特定感染症		補償開始日から補償(*)		
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

\*特定感染症についても10日間の免責期間がなく、補償開始日から補償対象となります。  
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

## <重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



## ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

## 送迎サービス補償

(傷害保険)

## 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

## 団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
〈保険会社〉 TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

## 取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667  
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)